



かえで

夢と笑顔と「ありがとう」が
あふれる 上里東小学校
令和2年12月1日
第13号



6年生がよく働いてくれました！

冬支度始まる



6年生が各教室にストーブを運んでくれました。教室もいよいよ冬支度となります。今年はどうな年の瀬が待っているのでしょうか。寒くなってコロナウイルスの勢いが増すのではないかと、インフルエンザの流行も心配だ、空気の乾燥、教室内の換気もしなければならない、心配なことはいろいろありますが、そればかり考えていると、気が滅入ってしまいますから、何か明るい材

料を見つけて、12月を乗り切っていきましょう。小さな楽しみを大切に、そして人に優しくしていけば、きっといいことがやってくる、そう考えて明るく元気に今年の締めくくりをしていきたいと思ひます。12月も子供たちが事件・事故に遭わぬよう御協力をお願いいたします。

花植え活動 11月11日(水)

5・6年生となかよし学級の児童が上里東小通りにパンジーを植えました。近くを通った際には、ぜひご覧ください。この活動のねらいは、2つあります。

1 花を植える活動をとおして、命あるものを大切に
する心を育てる。

2 植えられた花を見る人が、よい気持ちになっ
たり、心を和ませたりすることができる等、人のため・社会のためになる活動であることに気付か
せる。

思い起こせば、夏の時期にはマリーゴールドが植えられていました。あの猛暑の中を、地域の方が（学校が頼んだわけではありません）草取りをしてくださったことを思い出しました。本当にありがたく思うとともに、気が付いたら言われなくても行動に移せる子供たちを育てたいものだと思ひました。



道路の両側に分かれて作業



第3波に備えて

寒さとともに、コロナ感染の第3波がやってくるのでしょうか。上里町教育委員会からマスクが全児童に1箱（50枚）配布されました。児童のマスク着用が徹底されていない面もありますので、朝の健康観察やうがい・手洗い・消毒・3密を避ける等について改めて注意喚起し、感染防止に取り組んでいきます。



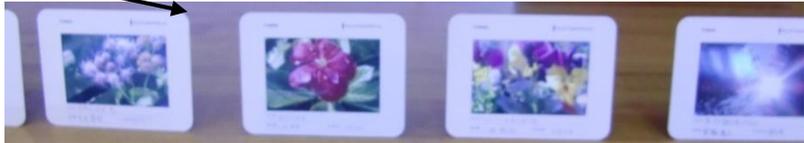
デジカメ教室

「地域」「本物」とのふれあい

11月13日、地元企業のキャノンコンポーネンツ株式会社に5年生を対象に「デジカメ教室」を開催していただきました。子供たちは1人1台デジカメを貸していただき、基本的な使い方を学び、実際に校庭に出て撮影を行いました。その中から1枚をプリントしました。子供たちは、カメラマンになったかのように、被写体にレンズを向けていました。思い思いの写真ができました。写真やカメラに興味を持った子供もいたのではないのでしょうか。



気分はカメラマン



11月13日、「命の大切さ出前授業（5年生）」を行いました。講師の齊藤小百合助産師から命が生まれ、赤ちゃんとして誕生するまでの話などを伺いました。狭い産道をどうやって赤ちゃんは通ってくるのか、産声の大切さとか、5年生は集中して話に聴き入っていました。

コロナ禍も影響しているのでしょうか、自殺者が急増しているとの報道もありました。掛け替えのない命（自分に命も人の命も）を大切にしていける人に、是非とも育てたいものです。

命の大切さ



赤ちゃんの抱っこ体験

児童虐待

先月（11月）は、「児童虐待防止推進月間」でした。「児童虐待の防止等に関する法律」が制定され、20年が経過しますが、虐待の通告・通報は年々増加しています。昨年度は、全国で193,780件、埼玉県でも17,473件となっております。昨年1月、千葉県野田市で小4女兒が虐待死した事件や今年の6月、3歳の女兒を一人残して8日間の旅行に出かけ、極度の脱水と飢餓状態で死亡させた事件等、痛ましい事件が後を絶ちません。児童虐待は、子供の心や体を傷つけ、健やかな成長や人格

の形成に重大な影響を与える行為です。子供に対する重大な人権侵害です。今年の4月に体罰が全面的に法律（児童虐待の防止等に関する法律 等）で禁止されました。親は、しつけのために体罰をしてはいけなことが明記されたわけです。体罰によらない子育てを社会全体で推進していくことが求められています。学校としても、以下の点を中心に子供たちの様子を今まで以上によく見（観）ていきます。

- 打撲による痣、やけどなどの不自然な傷がよく見られる。
- 年齢不相応な性的な言動が見られる。
- 顔や髪の毛、手足、口の中が不潔である。
- 表情が乏しかったり、元気がなかったりする。



令和元年度 最優秀作品【標語】
189 (いちはやく) ちいさな命に 待ったなし